



まちづくり活動助成金 令和7年度事業

交付が決定しました

3月15日(土)12:00~16:00、市民交流スペースにおいて
まちづくり活動助成金 公開報告会・審査会を開催しました。

【公開報告会】

令和6年度事業実施1年目の5団体が成果を発表しました。
2年目を含む全12団体による報告展示も同時開催しました。
報告展示の内容は、令和6年度事業報告集として、ウェブサイト
でご覧いただけます。市内公共施設のチラシラックにも設置
していますので、ぜひご覧ください。

【審査会】

令和7年度事業の審査会では、13事業(1年目11事業、2年目
2事業)の採択が決定しました。
中面で、各事業のご紹介をしています。
応援、よろしくお願いします！



令和6年度事業報告集 ↑

公開報告会・審査会、ご参加ありがとうございました！



ご活用ください

「男女共同参画推進事業補助金」の 交付事業を募集します

地域課題の解決と「市民一人ひとりがしあわせを実感できるまちづくり」
の実現に向けて、男女共同参画社会推進のために行う事業に必要な経費
の一部を補助します。ご利用ください。

■ 説明会

日時: 4月18日(金) 10:00~11:30 《申込期限:4月16日 17:00》

■ 応募意思表明

期限: 4月30日(水) 17:00

■ 補助金申請

期限: 5月16日(金) 17:00

↑ 男女共同参画推進事業
補助金詳細

まちづくり活動助成金事業のイベントはこの通信や、チラシラック、市ウェブサイト「まちづくり活動応援サイト」にてお知らせしています。



登録フォーム



まちづくり通信をはじめ、
まちづくりに関わる情報をメールでお届けします。
受信をご希望の方は、配信登録をお願いします。➡

みんなの活動紹介



今年度も、「まちづくり活動助成金」を活用して、市民活動団体が自由な発想で自主的かつ自発的に地域課題の解決に取り組まれます。



N o	事業名	団体名	主な予定
スタート助成1年目(No.1～6)			
1	ホテル保護区PRIによる 自然環境改善事業	南町ホテルの会	看板の設置(～5月)、ホテル飛翔時効果測定(6月) 除草・清掃時効果測定(9・11月)
2	ミドルシニアの キャリア形成事業	一般社団法人 ビーエルエス協会	セミナー開催(7月)
3	かけはしプロジェクト事業	Star Ray (スターレイ)	ウェルカムガーデン(4・6月)、おはなし会(5月) サマーブルアドベンチャー(7月)他、 毎月イベント開催予定
4	吉新盆踊り事業	吉新ふれあい隊	盆踊りの開催/進禄寺(7月)
5	イベント情報交換・交流会事業	もーやっこサークル	イベント開催/市民公園(5月24日～25日)、 交流会開催(5・6・8・10・11・1月)、 イベント開催(2月)
6	HINADORIプロジェクト: 自然と地域をつなぐ ツリーハウスづくり事業	HINADORIプロジェクト 協議会	ワークショップ開催(4月5日・12日・19日・26日、 6月7日、7月12日・19日、9月27日、11月1日、 12月6日、1月24日、2月21日、3月21日)、 ツリーハウス展示(4月26日～5月3日)、解体(5月4日)
スタート助成2年目(No.7)			
7	各務原狂言囃子の会事業	船出の会	公演開催/村国座(10月19日)
まちづくり助成1年目(No.8～12)			
8	低未利用地の有効利用を考える(実 証実験)事業	耀く大野町 まちづくり委員会	勉強会の開催(7・8・11・12月)、視察、基本構想作成
9	舟やまを通じた世代間コミュニケー ションの活性化と伝統行事の継承事 業	かわしま川祭り 運営委員会	座談会の開催(4月)、舟の購入、おがせ池夏まつり(7月19日)、かわ しま川まつり(7月27日)
10	学校企画展事業	中山道鶴沼宿 ボランティアガイドの会	学校企画展の開催(8月20日～9月2日)、講演会(8月24日)、倉庫 見学会(9月23日ほか、計3回)
11	プロ選手とボランティアによる 子どもスポーツ参加促進事業	野球夢道プロジェクト	スポーツ体験教室、野球教室の開催(6～1月)、 開催報告の発行(8・1月)
12	ライフプラス50 ～働く世代の健康促進事業～	一般社団法人健康応援隊	アンケート取得(イベント出展、チラシ設置) アンケート集計・考察(3月)
まちづくり助成2年目(No.13)			
13	写真展「鶴沼」一空中歩道・鶴沼地区 の活性化を目指して事業	住みよいまちづくりを 考える会	写真展作品募集(6・7月、南町会館・鶴沼福祉センター、ウェブ)、スマ ホカメラ講座(6・7月、計2回)、 写真展示(10月～3月)、歴史講演会(11月)



令和7年度事業審査の様子です。

ご参加ください



まちづくり担い手育成支援事業2025

DISCOVER KAKAMIGAHARA ～いつものまちに新しい発見を～

市では若者が担い手としての一歩を踏み出すきっかけとなるよう「まちづくり担い手育成支援事業」を実施しています。計画から実践までを連続で行い、まちについて知る機会や地域住民や市内で働く方々との交流機会、共に活動する仲間を得る機会を提供します。

今回のテーマは、「おもしろい・すごい市内企業の発掘・発信」です。

市内には、特殊技術を持つ企業、特徴のある取り組みをしている企業がたくさんありますが、地域の人に知られていないことも多く、10代・20代の就職先として検討される機会も限定されています。

情報を「知る側」と「発信する側」、両方の視点をもって、地域の人や市内で働く方々と交流したり、共に活動する仲間を集めてみませんか？

日時：① 6/18 ・ ② 7/16 ・ ③ 8/27 ・ ④ 9/27 ・ ⑤ 10/8
⑥ 10/15 ・ ⑦ 11/3 ・ ⑧ 11/12 ・ ⑨ 11/26 (全9回)
原則水曜19:00～20:30 ④13:00～19:00 ⑦10:00～17:00

場所：十' (テン) (那加本町45)、市民交流スペースほか
対象：各務原市に関わりを持つ、高校生以上39歳以下の方
講師：葉山 瑛介(PEP UP CIRCLE 代表)
定員：約20人(選考)

申込：6月11日(水)までに、
「氏名・年齢・住所・電話番号・メールアドレス・参加動機」を、
machidukuri@city.kakamigahara.gifu.jp
または 申込フォームでお申し込みください。



↑ まちづくり担い手育成支援事業2024の様子

まちづくり担い手育成支援事業
詳細・申し込みフォーム ➡



活動を応援します



＼ つながりづくりに活用してください！ ／

まちづくり担い手マッチング事業

協働

マッチングリストに情報を掲載していただいた団体を中心に、様々な担い手が結び付ききっかけを提供し、つながりづくりを促進しています。
お互いに力を持ち寄り、足りない部分を補い合って、活躍の場やできることの可能性を広げませんか。

■ 既にご登録の皆さんへ

団体担当者様宛に、令和6年度取材レポート集をお送りしました。お手元に届きましたら、ぜひ他団体の活動もご覧いただき、参考になさってください。

新年度です。ご登録中の情報に変更はありませんか？
スムーズな協働・連携のため、代表者や活動内容などに更新がありましたら、お知らせください。

団体登録
情報更新

随時受付中！

右記申込フォーム・メール・
窓口でお知らせください



【お問い合わせ】

まちづくり推進課 ☎058-383-1997

みんなの活動紹介



まちづくり担い手マッチング事業 ミニ交流会を行いました！



ミニ交流会「自然系ワークショップに興味のある方、あつまれ～」

令和7年3月7日(金) 午後7時～8時30分
場所：市民交流スペース

- HINADORIプロジェクト協議会
- 各務原本曽川かわまちづくり会
- 株式会社エスウッド
- 坂崎 梨沙
- 飼育サポートManMal
- プラスデザインスタジオ
- 若田拓也



HINADORI(ひなどり)プロジェクト協議会の呼びかけでミニ交流会を開催し、7団体8人が参加しました。
参加者からは、「こうした取り組みを応援したい。どんなことができそうかプロジェクトに関わりながら探っていきたい。」「可能性を探りたい。」「参加者として関わりたい。」などの言葉がありました。

■ 活動PRのチラシ 置けます

市民活動情報コーナー チラシラック（まちづくり推進課・産業文化センター1F・中央図書館・中央ライフデザインセンター）

■ プロジェクター、ラミネーター 貸します

各務原市内でまちづくり活動を行う市民活動団体、自治会、自治会連合会、子ども会、シニアクラブ、クラブ・サークル等の営利を目的としない団体が対象です。無償でお使いいただけます。プロジェクター・ラミネーター貸出期間は1週間以内です。

■ Facebookページ

Facebook 各務原市まちづくり推進課

検索

■ イベント&外部助成金情報

各務原市 まちづくり活動応援サイト

検索

■ ご相談ください

・ボランティア、団体活動、助成金や制度の活用、他団体や企業との協働 など、具体的でなくてもお気軽にどうぞ！



お役立ちコラム ～「プレスリリース」ってどう書くの？～

新聞やテレビに取材される団体さんは、大抵「プレスリリース」を書いています。

プレスリリースとは、新聞やテレビ局などの報道機関に情報を発信するための文書のこと。
今まで公開・発表されていなかった新規の情報を報道機関に届け、取り組みやイベントをメディアに掲載してもらいましょう。

実際に新聞記事として掲載されたプレスリリースは、このような構成で書かれていることが多いです。

- ☑ 見出し(タイトル)
- ☑ リード文(概要)

- ☑ 事業を行う背景
- ☑ 主催者についての説明
- ☑ 事業の内容(見どころ、規模感)
- ☑ 展望
- ☑ イメージ写真やチラシなど添付

←「読めない」を避けるために、概要や結論を先に書きましょう！

旬なキーワードがあると注目されやすくなります。

＼ 書き終えたら・・・ ／

知り合いの記者さんに
直接連絡

マスメディアに直接
チラシを持ち込み

番組名・コーナー名を明記して
担当者宛に送付

市役所の記者室に持ち込み
(ご相談ください)

お手本は、実際の掲載記事。
プレスリリースを、そのまま記事にできるような内容を目指して書かれることをお勧めします。
内容に迷われるときは、お気軽にご相談くださいね！



＼ 低層棟の2階から ／

- ・令和6年度は激動の年でした。今年度もよろしくお願いいたします。(高濱)
- ・初心にかえり、市民の皆様のご要望をよく聞く一年にしたいと思います！(辻)
- ・令和6年度、皆様にまちづくり活動支援相談をご利用いただいた回数は、521回でした。充実した日々は、皆様のお陰！今年度もたくさんお話を聞かせてください♡(野村)

編集・発行／ 各務原市 市長公室 まちづくり推進課（市役所本庁舎 低層棟2階）

〒 504-8555 岐阜県各務原市那加桜町1-69

☎ 058-383-1997 ✉ machidukuri@city.kakamigahara.gifu.jp

🌐 <https://www.city.kakamigahara.lg.jp/life/shiminsanka/1001857/>

<https://www.facebook.com/kkm.machidukuri/>